

WHO ファクトシート

糖尿病

Diabetes

2017年11月

重要な事実

- ・糖尿病人口は1980年の1億800万人から2014年の4億2200万人へと増加した(1)。
- ・世界での18歳以上の成人における糖尿病の罹患率は、1980年の4.7%から2014年の8.5%に上昇した(1)。
- ・糖尿病の罹患率は、中及び低所得国でより急速に増えつつある。
- ・糖尿病は、失明、腎不全、心臓発作、脳卒中及び下肢切断の主要原因である。
- ・2015年には、糖尿病が直接原因となり推計160万人が死亡した。このほかに2012年には高血糖によって220万人が死亡した。
- ・高血糖による死亡の約半分は70歳未満で生じる。WHOは2030年には糖尿病が死亡原因の第7位になると予測している(1)。
- ・健康的な食事、規則的な身体運動、標準的な体重の維持及び禁煙は、2型糖尿病の発症を予防ないしは遅らせることができる。
- ・食事療法、身体運動、薬物治療及び合併症に対する定期的検査と治療等によって、糖尿病を治療することで、重篤な転帰を回避したり遅らせたりすることができる。

出典

(1) [Projections of global mortality and burden of disease from 2002 to 2030](#).

Mathers CD, Loncar D. PLoS Med, 2006, 3(11):e442.

© World Health Organization

この文章は、日本 WHO 協会が WHO のメディアセンターより発信されているファクトシートのキーファクト部分について、2014 年 3 月に WHO 本部より付与された翻訳権に基づき作成したものです。

ファクトシートには、訳出部分以外にも当該案件に関する基本的情報や詳細情報へのリンク先などが示されていますし、また最新事情に合わせて頻繁に見直しが行われますので、更新日時の確認を含め WHO ホームページでの原文をご確認ください。

Diabetes ファクトシート原文は [こちら](#)